

令和6年度 清須市地域包括支援センター事業報告

1. 年間相談実績

①相談件数 ⇒ のべ件数：18,928 件 ※昨年度比で約 7.6%（1,349 件）増加

◆地区別件数

地 区	西枇杷	新川	清洲	春日	その他	合 計
件 数	4,612	5,310	7,012	1,899	95	18,928

◇うち新ケース地区別件数：1,121 件 ※昨年度比で約 0.6%（7 件）増加

地 区	西枇杷	新川	清洲	春日	その他	合計
件 数	292	316	324	118	71	1,121

◇うち新ケース相談形態種別：1,121 件 ※昨年度比で約 0.6%（7 件）増加

種 別	電話	訪問	来所	メール・fax	合計
件 数	820	27	263	11	1,121

2. 包括的支援事業

(1) 総合相談支援業務

①相談実績 ⇒ のべ件数：18,802 件 ※昨年度比で約 2.8%（519 件）増加

◆相談内訳

	内 容	西枇杷	新川	清洲	春日	不明	合計
1	介護保険申請代行	74	61	92	28	1	256
2	基本チェックリスト実施	20	22	7	6	0	55
3	介護保険サービス	1,000	1,222	855	249	39	3,365
4	介護予防・生活支援サービス	523	646	743	205	21	2,138
5	一般介護予防事業	37	40	100	44	1	222
6	医療保険サービス	211	371	216	38	8	844
7	障害福祉サービス	37	94	19	38	3	191
8	清須市独自サービス	219	208	286	55	4	772
9	インフォーマルサービス	51	34	95	35	6	221
10	施設入所に関する相談	263	195	254	43	16	771
11	福祉用具	524	537	510	170	18	1,759
12	住宅改修	315	319	358	153	13	1,158
13	ケアマネ調整・引き継ぎ	151	255	248	78	8	740
14	医療機関との連携・会議	196	256	160	58	2	672
15	介護者への相談・支援	284	352	183	47	8	874

	内 容	西 枇	新 川	清 洲	春 日	不 明	合 計
16	認知症に関する相談	384	535	263	61	1	1,244
17	精神疾患に関する相談	73	159	44	9	1	286
18	栄養・口腔に関する相談	27	41	3	4	2	77
19	ペットに関する相談	3	0	5	2	0	10
20	仕事に関する相談	4	29	5	0	0	38
21	住まいに関する相談	36	52	30	5	2	125
22	安否確認	38	32	53	5	0	128
23	家族に関する相談	152	175	39	11	3	380
24	在宅医療	22	11	27	12	2	74
25	その他の相談	473	399	1,202	309	19	2,402

◆各種事業参加者への継続的なフォロー

実施内容	件 数
家族介護者交流カフェ参加者への相談・支援	89

②実態把握

実態把握の実施内容	把握及び対応
サービス未利用者の把握と支援、民生委員・近隣住民・市などからの相談による把握と支援	564

③PR・広報

項 目	内 容
社協だより「てとて」への記事掲載 ※6月、10月、2月（年3回）	家族介護者交流事業の案内を定期的に記載し、広く事業の啓発と周知を図った。またアドバンス・ケア・プランニング（愛称：人生会議）や運転免許証の自主返納についてなどの情報提供を行った。
社協ホームページの活用 ※定期更新、随時更新	各種事業の告知や実施報告などの情報を随時アップし、タイムリーな情報提供に努めた。また講座への参加申込やアンケート提出にQRコードを活用するなどし、従来の取組と併せ参加しやすい環境づくりを行った。
市広報への記事掲載 ※事業案内	家族介護者交流カフェ、リフレッシュ事業、介護講座等の市民向け事業の案内を掲載し、参加者募集を呼びかけた。
介護予防カレンダーの作成・配布（1,000部）	自宅で取り組める介護予防体操を掲載したカレンダーを作成し、高齢者世帯へ広く配布・啓発を行った。

項 目	内 容
各種団体・地域支え合い会議等へのセンター活動のPR	各地区の民生児童委員連絡協議会・ブロック社協・寿会や地域支え合い会議等に参加し、地域包括支援センター2拠点における活動内容や事例報告などをおし、活動内容のPRを行った。

④福祉出前講座等への包括職員派遣と協力機関

団体名	開催日	内 容
西枇杷島寿会	令和6年6月6日（木）	介護保険制度について
清須市寿会西枇杷島第5支部	令和6年6月14日（金）	包括支援センターさわやかなの事業について
坂町寿会	令和6年7月19日（金）	認知症予防
外町ブロック社協	令和7年2月15日（土）	介護保険について

（２）権利擁護業務

①相談・対応実績 ⇒ のべ件数：1,170件 ※昨年度比で約23.6%（224件）増加

◆相談内訳

	内 容	件 数(延数)
1	お金に関する相談（金銭的な困窮など）	439
2	成年後見制度・日常生活自立支援事業・身元保証などに関する相談	253
3	高齢者虐待に関する相談	474
4	消費者被害	4

②高齢者虐待への対応

◆高齢者権利擁護連絡調整会議の開催：12回開催

※高齢福祉課と包括とで実態把握及び情報共有を行い、対応について協議していくために開催

	高齢者虐待への対応内容	件 数(実数)
1	令和6年度 新規ケースの受付及び対応等	7
2	令和5年度以降の継続ケースへの対応等	7

◆高齢者虐待防止ネットワーク協議会への参加

開催日	令和 7 年 1 月 30 日（木） 14:00～15:00
議 事	① 高齢者虐待防止ネットワーク協議会について ② 令和 7 年 1 月～12 月の相談通報実績について ③ 高齢者虐待対応事例の紹介 ④ 高齢者虐待通報先の周知について

③専門機関との連携

◆弁護士との連携：令和 6 年度実績 1 件

◆リーガルサポートあいちく司法書士＞との連携：令和 6 年度実績 0 件

◆くらし・しごとサポートセンターとの連携

⇒個別ケースの情報を共有し、連携を図るため「生活困窮者自立相談支援事業調整会議」（月 1 回実施）に参加

（３）包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

①関係機関との連携体制の構築

◆関係機関との連携

関係機関	連携の内容
民生児童委員連絡協議会	地域の高齢者や家族等からの相談を受けた時や心配な高齢者を発見した時に、地域包括支援センターに連絡をいただき、必要に応じて一緒に訪問するなど、連携して対応を行った。
西名古屋医師会	「地域ケア個別会議」にアドバイザーとしてご参加いただき、事例検討を通じて、医師の立場から様々なアドバイスをいただくことができた。
西春日井歯科医師会・ 歯科衛生士会	「地域ケア個別会議」にアドバイザーとしてご参加いただき、口腔観察シートを元に歯科医師の立場から様々なアドバイスをいただくことができ、多職種連携の推進につながった。
西春日井薬剤師会	「地域ケア個別会議」にご参加いただき、薬剤師の立場から様々なアドバイスをいただくことができた。また、介護支援専門員や介護サービス事業者等に、薬剤師の仕事について知っていただく機会となり、多職種連携の推進につながった。
清須市高齢者見守り活動協力事業者	清須市と「高齢者見守り活動協定」を締結している事業者より、「新聞が溜っている」「何度も通帳を紛失していて心配」など、気になる方の情報をいただき、高齢福祉課と連携を図り対応を行った。
ケアまる会きよす	地域包括支援センター主催の「地域ケア個別会議」「多職種研修会」等、事業の開催にあたっては、参加者への声かけ等にご協力をいただき、双方で協力し合いながら連携を深め、情報共有や交流を図ることができた。

関係機関	連携の内容
清須市リハビリテーション連絡協議会	「地域ケア個別会議」「多職種研修会」にご参加いただき、リハビリ専門職の立場から様々なアドバイスやご意見をいただくことができた。また、「清須市リハビリテーション専門職派遣事業」についても専門職の視点からご意見をいただき、利用者の自立支援及び重度化防止に向けたケアマネジメントの質の向上につなげることができた。
尾張中部訪問看護ステーション連絡会	「地域ケア個別会議」「多職種研修会」にご参加いただき、在宅医療・介護の連携の観点から、ターミナルケア、認知症介護等の医療依存度の高いケースへのアドバイス・ご意見をいただいた。また、事例検討を通じて、訪問看護の活用方法・連携時の留意点等の意見交換を行うことができ、多職種連携の強化につながった。

②介護支援専門員の活動支援

◆相談援助及び助言 ⇒ 相談件数：716件 ※昨年度比で約3.7%（28件）減少

【主な相談内容】

- 独居で金銭管理もできなくなっている。衣食住が整っておらず自宅も暮らすには危険な状態。ペットも飼っているがゲージに入れっぱなし。金銭管理や福祉サービスの利用も拒否。どのように支援していくか。
- 対象者の認知機能の悪化や介護負担の増加でご家族が疲弊してきている。
- 要支援の方への通院介助の対応について。
- 他市町有料老人ホーム入所後の生活支援サービスの利用について。
- 日中独居の方の生活支援訪問サービス利用の考え方について。
- 息子がキーパーソンだが、本人に対する暴言がひどく虐待に当たるのではないかと。
- どのようなタイミングが虐待通報に当たるのか。
- 区分変更で要介護から要支援になった方のサービスの利用可否について。
- 医療、訪問看護は利用しているがデイの利用は拒まれる。入浴の必要性があると思うがどのように対応すべきか。
- 経済的なこともありサービスの利用に拒否的な方への支援について。
- 引きこもりの方への対応策について。
- 精神的な支援や療養も必要と感じられる方で、暴言（口が悪い）もある方。支援については関係機関での情報共有が必要であると感じる。

③介護支援専門員研修

◆清須市の高齢者福祉事業等説明会

開催日	令和6年5月16日（木） 参加者：75名
内 容	清須市役所【高齢福祉課・社会福祉課・健康推進課・保険年金課】、清須市社会福祉協議会【地域包括支援センター・地域福祉係・成年後見支援センター】が所管する各制度・事業の説明
対象者	居宅介護支援事業所、医療機関、介護サービス提供事業者

◆ケアマネジャー研修会

開催日	令和6年9月12日（木） 参加者：45名
内 容	【講話】 ①「令和6年度介護報酬改定のポイントについて」 ③「ケアマネに必要な自立支援・重度化防止の視点について」 講師：小牧市社会福祉協議会 事務局次長 田中 秀治 氏 ②「清須市における自立支援・重度化防止の取り組み」 講師：清須市役所健康福祉部高齢福祉課 鈴木 由紀 氏 【説明】 「実際にどんなことをしているのか知ろう」 ・きよす集中リハビリサービス ・一般介護予防事業（いこまいか教室やチャレンジ教室など） ・清須市社協の取り組み（生活支援コーディネーターより） 【演習】 「その人らしい暮らしを支えるケアマネジメントとは？」 ・事例紹介 ・個人ワーク ・グループワーク ・発表 進行：小牧市社会福祉協議会 事務局次長 田中 秀治 氏
対象者	清須市民と関りのある居宅介護支援事業所の介護支援専門員等

3. 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築

①地域ケア個別会議の開催

◆定例開催

第1回 令和6年6月13日（木）	事例	「視覚障害のある方の支援について」 参加者：51名
	ケース固有の課題	・長女のマンションに越してきたばかりで、慣れない環境での生活。 ・長女夫婦と同居して日が浅く、長女夫婦への遠慮が見られる。 ・自宅周辺は車が多く、視力障害や慣れない環境もあり、近所の通いの場に行くことは危険。外出には付き添いが 必要。 ・家族は仕事や自身の用事があり、付きっきりで対応はできない。 ・身体状況から、小柄で体重も少なめであり、転倒による骨折には十分な配慮が必要である
第2回 令和6年8月23日（金）	事例	「思い通りに物事を進めたい本人と、振り回される支援者の支援について」 参加者：44名
	ケース固有の課題	・悠々自適な生活から生活保護となり、生活水準を以前のように求めている。期待値が高く、違うとクレームに繋がっている。 ・生活のギャップに理解がまだ追いついていない、受け入れられていない。 ・自己主張強く、周りが振り回されてしまう。 ・家族間でのコミュニケーションがうまくいっていない。 ・社長夫人から生活保護となり、以前の知り合いや友人には今を知られたくないのではないか。 ・受診が出来ておらず、痛みや喘息の治療が適切に行えていないことが機能低下に繋がっている。

		・足が痛くなり、サービスが一度に介入、環境の変化についていけない。自分のペースを乱された。
第3回 令和6年 10月17日 (木)	事例	「物忘れがあるが、住み慣れた地域で暮らし続けたい独居女性」 参加者：42名
	ケース固有の課題	・本人のプライドの高さ、認知症の進行、キーパーソンが明確でないことが支援をする上で難しくなっている。 ・甥の負担が大きくなっている。 ・認知症の診断が出ておらず、適切な治療が行えていない。 ・認知症診断のできる医師との橋渡しが不十分。外来のみでそこに気付くのは難しい。 ・これから寒くなり、足の浮腫や心不全の悪化で、入院やADLの低下により在宅での生活が難しくなる可能性がある。 ・数年での急激な体重減少や配食の取り忘れ等から、食事を摂ることを忘れたり、薬の飲み忘れが出てきている可能性がある。 ・本人の地域からはスーパーが遠く、買い物支援だけでヘルパーの時間が終わってしまう。 ・歯周病や慢性炎症があり、感染性心膜炎や心不全の悪化につながる。
第4回 令和6年 12月13日 (金)	事例	「共依存傾向にある夫婦の支援について」 参加者：50名
	ケース固有の課題	・家族関係が密で、何となく3人の生活が成り立っているため外部の人に頼りにくい。 ・お互いを言い訳にして変わらない日々にしたいのかもしれない。 ・二人を別々にするタイミングがいつれないと難しい。 ・BMIは18.6でやせぎみ。食事内容にも注意が必要である。コンビニ弁当では栄養バランスが心配である。 ・痛みが強く、痛みが続いていることが外出への忌避感に繋がっている。 ・疼痛コントロールがうまくできていない。 ・活動量が少ないことから痛みや便秘が来ている可能性がある。 ・Aさんが夫の認知症を理解できていないのではないかと。イライラに繋がっているのではないかと。 ・活動量が少なく、心身機能が低下する恐れがあり、介護負担増大に繋がる。
第5回 令和7年 2月13日 (木)	事例	自宅での生活を継続したいが、混乱状態にあり他者からのアドバイスを聞き入れない独居女性 参加者：45名
	ケース固有の課題	・認知症による精神症状が原因で、親族や交友関係に悪影響を及ぼしている。 ・認知症専門医による診断や治療が必要だが、受診する為には信頼のおける方のサポートが必要であり、キーパーソンとなる方がいないのが課題。 ・短期記憶力がなく、通帳や証書の保管ができていない。 ・昔から全部自分で行っていたため、できない自分が受け入れられない。 ・外に出ることがほとんどなく、人と接することも少ないため、自覚がないまま社会参加の機会がどんどん減ってしまい、フレイルドミノになるリスクが高い。 ・周りとの関係を絶ち切り、その結果不安になり助言を受け入れなくなっている。ある程度誰かと関わりが出来ていて、助言を受け入れてくれば、色々なことに繋がるが、助言を受け入れてくれないのが課題。

	ケース固有の課題	・多くの人が関わっているが、一人一人との関わりが薄い。深く関わっているのが誰なのかが分からない。 ・浅く関わる分にはいいが、深く関わると何度も電話をされたり、色々言われるためなかなか深く関わってくれる人がいない。 ・歯科受診を今はしていないため、段々とブラッシングが疎かになり、オーラルフレイルのリスクが高くなる。
ケースから見える普遍的課題	本人・家族	・長年連れ添った夫婦(今の高齢世代)では、手が出たり暴言は珍しくなく、夫婦ともに虐待に当たる可能性への認識がない。 ・通所系サービスを利用したくない人は、良いイメージを持っていない人が多い。 ・認知症に対する理解不足(本人の性格ととらえている)。 ・キーパーソンがいない方が増えている。 ・家族関係が希薄でも濃くても支援は難しい。 ・家族への遠慮は自宅介護の課題である。 ・本人に困り感がない。 ・共依存の関係にある。
	病気・障害	・入れ歯の管理が出来ないと、口腔カンジダ症で歯茎が荒れたり、腐敗したプラークが溜まりやすく、口腔環境が悪化しやすい。虫歯や歯周病のリスクが上がり、全身疾患に直結する。 ・噛めなくなったり、噛む力が弱まってくると認知症が進行しやすい。 ・オーラルフレイル、フレイル。 ・認知症の進行。
	生活環境等	・視力障害の方は、支援が必要な場面は多いものの、慣れた環境では身の回りの事などできることも多く、介護認定では軽い結果が出てしまうことがある。 ・鍵を一人で開けられない場合の対応。 ・住環境による転倒等のリスク。 ・独居の方は、食事量や内容の管理、確認が難しい。
	地域の課題	・自傷や他害などが無いと警察は動けず、ケアマネが事業所、警察、保健所など関係機関と連携を取りながら何が起きても対応できるようにしなければならないが、ケアマネの負担は大きい。 ・ブロックの活動や地域資源を活用できていない。 ・民生委員等地域の支援者が把握できていない。
	支援者の課題	・外へ連れ出すことが難しい方の対応は容易ではなく、関係機関と繋がりを日頃から深めて連携していくことが必要。 ・家族や支援者が困っていても、本人が困っていないため、支援者側の困ったが解消しない。 ・本人の為の支援であっても、本人の本意でなければその人の支援とはいかず、サービスの介入が難しい。 ・送迎が一人体制の場合もあり、玄関までのお迎えが難しい事業所もある。 ・障害を持った方でも楽しめるレクリエーション等の配慮が必要。 ・ケアマネが他人の資産を把握するのは難しい。 ・複数の科をまたぐ患者に対する主治医の問題。 ・利用者との関係性の構築。

◆随時開催：5回（5ケース）

●世帯構成

区分	R6 年度
独居又は実態として独居	3 件 (3 ケース)
高齢者世帯	0 件 (0 ケース)
家族と同居	2 件 (2 ケース)
施設入居	0 件 (0 ケース)
不明その他	0 件 (0 ケース)
合 計	5 件 (5 ケース)

●日常生活圏域

区分	R6 年度
西枇杷島地区	1 件 (1 ケース)
清洲地区	2 件 (2 ケース)
新川地区	1 件 (1 ケース)
春日地区	1 件 (1 ケース)
合 計	5 件 (5 ケース)

●検討事項

内訳	R6 年度
権利擁護（成年後見、金銭管理、身元保証、虐待、利用料金の未納）	4 件
終末期の調整（サービス・亡くなった後のことなど）	0 件
今後のサービス調整（在宅・施設）情報共有、介護者や支援者の役割分担	5 件
合 計	9 件

②多職種研修会の開催

開催日	令和 7 年 2 月 20 日（木） 9: 30～12:30	参加者：52 名
テーマ	「地域ケア会議の全体像と今後の発展」 ～各機関及び従事者の役割と課題解決に向けて～	
内容	講話①「地域ケア会議の基本と各機関及び従事者の役割・理想像について」 講師：社会福祉法人小牧市社会福祉協議会 事務局次長 田中 秀治 氏 講話②「清須市が地域ケア会議に求めることと現状」 講師：清須市役所健康福祉部高齢福祉課介護予防係 鈴木 由紀 氏 演 習「住みやすいまちをつくるために私たちができること」 ～各機関及び従事者の役割と連携を考える～ ・グループワーク ・発表 ・考察 講師：社会福祉法人小牧市社会福祉協議会 事務局次長 田中 秀治 氏	

対象職種	医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、看護師、介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士、主任介護支援専門員、介護支援専門員、福祉用具専門相談員、事務職など
------	---

③清須市オレンジサポートチーム（清須市認知症初期集中支援推進事業）との連携

総合相談等で、認知症に関連する相談を受け、オレンジサポートチームの対象者であると判断した場合に、地域包括支援センターで訪問支援対象者として受付を行い、清須市から委託を受けている清須市オレンジサポートチーム（五条川リハビリテーション病院内）へ対応を依頼し、同行訪問したり会議に出席したりするなど、連携を図り対応を行った。

また、チーム員会議として毎月定例会議を開催し、地域包括支援センターで相談対応を行ったケースの報告と、依頼ケースの協議を行った。

実施内容	件数
チーム員会議（毎月開催）	12回
相談・報告数	67件
新規依頼件数	5件

④重層的な相談支援体制の整備に向けての取り組み

- ◆健康推進課主催の「清須市ひきこもり支援ネットワーク会議」への参加 2回
- ◆清須市社協相談支援ネットワーク会議における社協部署間での連携強化 8回

4. 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント（第1号介護予防支援事業）について

①介護予防支援・介護予防ケアマネジメントに関する相談 ⇒ のべ件数：9,129件

※昨年度比で約18.7%（1,439件）増加

②新規利用者数（契約件数）⇒ 実件数：230件

※昨年度比で約0.4%（1件）増加

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
直接分	総合福祉C	8	2	4	1	3	2	2	3	2	3	7	1	38
	さわやか	7	8	7	6	6	4	10	6	8	5	8	12	87
	小計	15	10	11	7	9	6	12	9	10	8	15	13	125
委託分	総合福祉C	7	1	6	5	1	5	5	3	1	2	1	5	42
	さわやか	8	4	6	5	5	4	6	6	1	4	6	8	63
	小計	15	5	12	10	6	9	11	9	2	6	7	13	105
合計		30	15	23	17	15	15	23	18	12	14	22	26	230

<要介護度の内訳>

月 内訳		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
事業 対象者	総合福祉C	3	1	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	8
	さわやか	2	2	1	2	2	2	3	1	2	0	1	1	19
	小計	5	3	2	2	3	2	4	1	3	0	1	1	27
要 支援 1	総合福祉C	3	0	2	2	1	3	2	3	0	2	1	3	22
	さわやか	6	2	6	3	3	0	5	3	3	1	5	1	38
	小計	9	2	8	5	4	3	7	6	3	3	6	4	60
要 支援 2	総合福祉C	9	2	7	4	2	4	4	3	2	3	7	3	50
	さわやか	7	8	6	6	6	6	8	8	4	8	7	17	91
	小計	16	10	13	10	8	10	12	11	6	11	14	20	141
合計		30	15	23	17	15	15	23	18	12	14	21	25	228

③介護予防支援費・介護予防ケアマネジメント費請求件数（給付管理を行った数）

⇒ のべ件数：6,334 件 ※昨年度比で約 2.4%（150 件）増加

月 内訳		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
介護 予防 支援 費	総合福祉C	151	148	144	150	145	139	142	144	141	136	137	142	1,719
	さわやか	222	226	220	224	217	221	220	246	228	225	233	235	2,717
	小計	373	374	364	374	362	360	362	390	369	361	370	377	4,436
	うち委託 総合福祉C	88	87	83	89	84	83	84	84	82	78	79	80	1,001
	さわやか	134	136	131	133	129	134	131	150	131	126	130	126	1,591
	小計	222	226	220	224	217	221	220	246	228	225	233	235	2,717
ケ ア マ ネ ジ メ ン ト	総合福祉C	62	117	60	55	48	48	48	44	46	50	46	49	673
	さわやか	92	185	97	94	96	97	99	98	91	95	90	91	1,225
	小計	154	302	157	149	144	145	147	142	137	145	136	140	1,898
	うち委託 総合福祉C	19	30	15	17	14	15	17	15	15	19	16	17	209
	さわやか	44	89	48	48	48	50	48	47	46	47	47	43	605
	小計	63	119	63	65	62	65	65	62	61	64	63	60	814
合 計	総合福祉C	213	265	204	205	193	187	190	188	187	186	183	191	2,392
	さわやか	314	411	317	318	313	318	319	344	319	320	323	326	3,942
	小計	527	676	521	523	506	505	509	532	506	506	506	517	6,334
	うち委託 総合福祉C	107	117	98	106	98	98	101	99	97	97	95	97	1,210
	さわやか	178	225	179	181	177	184	179	197	177	173	177	169	2,196
	小計	285	342	277	287	275	282	280	296	274	270	272	266	3,406

④業務委託先一覧と委託者数（のべ件数）

◆委託先 45 事業所

◆委託件数（のべ件数）：3,406 件 ※昨年度比で約 5.0%（180 件）減少

◆委託先内訳 (順不同)

委託先事業所	件数	委託先事業所	件数
ライフケア居宅介護支援事業所	118	福寿想居宅介護支援事業所	147
福神居宅介護支援事業所	60	株式会社福祉の里名古屋鳴海営業所	12
西春日井福祉ケアプランセンターペガサス	272	介護支援センター花咲	278
たんぽぽ居宅介護支援甚目寺	24	海部東部介護支援センター	71
庄内の里介護支援センター	2	ケアプランハウスゆう	109
五条川居宅介護支援事業所	121	ケアプランはるひ	135
ケアプランひまわり	116	はなさきクリニックケアプランセンター	171
清須市社会福祉協議会ケアプランセンター清須	216	あま居宅介護支援事務所	16
株式会社福祉の里清須	516	ケアプランセンターベルデ岐阜中央	8
愛ケアプランセンター	25	あしたば居宅介護支援事業所	12
ケアマネージメントセンターアイビー	171	居宅介護支援事業所かなめ	24
ケアプランすずき	15	山田指定居宅介護支援事業所	12
ケアプランふれあいサービス	12	あいあけありんぐ	107
介護支援センターやわらぎ	11	ふくケアプランセンター	163
ティアレ介護支援ステーション	37	あいりケアプラン	11
介護相談センターあゆ	117	ケアセンターくすのき	3
やまと介護サービス	13	K ライン・ケアプランセンター稲沢	21
緑の家けあぷらん名西	75	セーヌ蟹江居宅介護支援事業所	12
安藤医院居宅介護支援事業所	16	ピースポット・ケアプラン	72
カルミア介護支援事業所	8	株式会社福祉の里北名古屋	3
ケアマネステーションテラス	47	ケアプランさつき	2
ハンズケアプランセンター	20	ケアプランセンターみどりオレンジグループ	2
居宅介護支援センター鈴鹿けやき苑	3		

⑤ 介護予防・日常生活支援総合事業の推進に係る取組み

内 容	会議名称	回数
・利用実績について ・集中リハビリと生活支援通所の振り分けについて ・卒業後の進路について ・その他	集中リハビリサービス利用に関する打合せ会	1 回
・介護予防・日常生活支援総合事業、生活支援体制整備事業等の進捗状況報告や情報共有、課題の検討	高齢福祉課、地域包括支援センター、生活支援コーディネーター 打合せ会	12 回

6. 任意事業

(1) 家族介護者交流事業（受託事業）

①介護者リフレッシュ事業

◆事業名：介護者リフレッシュ事業

開催日	令和6年11月18日（月）	参加者：11名
行き先	中部国際空港、まるは食堂、めんたいパークとこなめ	
内 容	散策、昼食、買い物	

②家族介護者交流カフェ

回 数	日 時	場 所	参加者数
第1回	令和6年4月11日（木） 13:30～15:00	清洲総合福祉センター 第5会議室	介護者 4名
第2回	令和6年5月22日（水） 13:30～15:00	新川福祉センター ふれあいの場	介護者 6名 当事者 1名 ボランティア 2名
第3回	令和6年6月18日（火） 13:30～15:00	春日老人福祉センター 第4会議室	介護者 3名 ボランティア 1名
第4回	令和6年7月18日（木） 13:30～15:00	にしびさわやかプラザ 会議室	介護者 7名 ボランティア 2名
第5回	令和6年8月22日（木） 13:30～15:00	清洲総合福祉センター 第5会議室	介護者 3名 ボランティア 2名
第6回	令和6年9月25日（水） 13:30～15:00	新川福祉センター ふれあいの場	介護者 10名 ボランティア 1名
第7回	令和6年10月22日（火） 13:30～15:00	春日老人福祉センター 第4会議室	介護者 4名 ボランティア 1名
第8回	令和6年11月14日（木） 13:30～15:00	にしびさわやかプラザ 会議室	介護者 8名 ボランティア 2名
第9回	令和6年12月12日（木） 13:30～15:00	清洲総合福祉センター 第5会議室	介護者 7名 ボランティア 2名
第10回	令和7年1月22日（水） 13:30～15:00	新川福祉センター ふれあいの場	介護者 6名
第11回	令和7年2月18日（火） 13:30～15:00	春日老人福祉センター 第4会議室	介護者 8名 当事者 1名
第12回	令和7年3月13日（木） 13:30～15:00	にしびさわやかプラザ 会議室	介護者 9名

③介護講座

第1回	開催日	令和6年8月22日（木）10:00～正午	参加者：5名
	場 所	清洲総合福祉センター 2階第5会議室	
	内 容	「高齢者のための健康管理」 講師：中村社会福祉士相談所 社会福祉士・歯科衛生士 中村 朱美 氏	
第2回	開催日	令和6年9月27日（金）10:00～正午	参加者：13名
	場 所	にしびさわやかプラザ 3階研修室	
	内 容	「高齢者の健康寿命を延ばす食生活」 講師：社会福祉法人昭徳会 特別養護老人ホーム小原安立 管理栄養士 伊澤 珠美 氏	

7. その他

- (1) 車いす貸出事業（社会福祉協議会事業） 貸出件数：122件
- (2) 各種研修会及び会議への参加
- (3) 職員会議 ⇒ 毎月1回実施